

ナツアカネ

中ぐらいの大きさのアカトンボの仲間です。6月の終わりごろから12月ころまで見られます。

主に田んぼに生息します。

体の色は、未熟なうちはオス、メスともに全体がややオレンジがかかった黄色ですが、オスは成熟するとほぼ全身が真っ赤になります。

産卵は、稲刈りのころ田んぼに飛来し、ほとんどの場合オスとメスが連結したまま、地上1m前後の高さを飛びながら、体を上下にゆすって卵をばらまきます。

富士市での現状

旧富士川町域では普通に見られますが、旧富士市域では個体数とも少なく、分布はかなり限られます。主に田んぼに生息しますが、本種に適した田んぼ環境が旧富士市域では非常に限られることも理由かもしれません。



ナツアカネを確認したメッシュ

